

【主な内容】

高等部「卒業生をかこむ会」
進路相談週間について

進路通信No.5

ねいほく

【発行】

令和6年2月16日(金)
福井県立嶺北特別支援学校
進路指導部

高等部「卒業生をかこむ会」

ここ数年間続いたコロナ禍が明けたため、今年度は1月19日(金)に、働いている4人の高等部卒業生を学校に招いて実施しました。卒業生の就労先によって、①「企業/移行支援事業所から企業」と②「A型/B型福祉事業所」の2つの会場に分かれて、在校生が卒業生から直接話を聞いたり、質問したりできるように設定しました。企業や福祉事業所での就労を目指している高等部1~3年生の約70名が、社会人の生活と現在の自分の生活を比較しながら、働くことへの理解を深め、社会人としての自覚を意識し、自分が卒業するまでにやるべきことは何かを考えることができました。



「企業/移行支援事業所から企業」会場



「A型/B型福祉事業所」会場

働いている場所	ケアハイブ西原 (P+勤務)	ヤマト運輸 (ピト勤務)	エイティーンズ物流加工	三國希望園
仕事(学校)が始まる時間	7時00分	8時30分	9時00分	10時00分
仕事(学校)が終わる時間	16時00分(6h)	13時30分(6h)	16時00分	15時20分
仕事(作業)の内容、時間	モノづくり(主にパレット) (6時間)	パレットの工程管理 (5時間)	5時間 梱包作業(パレット) (4時間)	4時間 施設管理(園内)
通勤(通学)の方法、時間	車の送迎 15分(徒歩10分)	歩いて30分	送迎車 15分	送迎車 5分
1月の休みの日数	10日(お正月、1,2日(14日)日替)	8日(お正月(1日)日替(休)) 日替	6日	12日
休みの日の過ごし方は?	家族と遊ぶ	ゲームをする	ゲームをする	ゲームをする
仕事で、楽しいことは?	モノづくりが楽しい	パレットの工程管理が楽しい	モノづくりが楽しい	施設管理が楽しい
仕事で、つらいことは?	モノづくりが難しい	パレットの工程管理が難しい	モノづくりが難しい	施設管理が難しい
仕事(学校)で、困ったときどうする?	先輩や上司に相談する	先輩や上司に相談する	先輩や上司に相談する	先輩や上司に相談する
仕事(学校)で、頑張っていることは?	モノづくりが頑張っている	パレットの工程管理が頑張っている	モノづくりが頑張っている	施設管理が頑張っている
仕事(学校)で、頑張りたいことは?	モノづくりが頑張りたい	パレットの工程管理が頑張りたい	モノづくりが頑張りたい	施設管理が頑張りたい

卒業生が話された内容をまとめながら、ときには高等部生の皆さんに質問をしながら対話形式で会を進行

<生徒の感想から> (抜粋)

- 卒業生の2人ともが「早寝・早起きが大切」と話された。今から自分も心がけたい。
- 自分の心の調子を整えることが大切で、嫌な気持ちになったときでもとりあえず頑張ろうという気持ちになりました。企業での就労を目指しているが、まず移行支援事業所に入り、そこから一般企業への就労を目指すのが自分に合っているのかなと思った。
- 仕事をするのは大変であると感じた。つらいときや不安なときには一人で悩まず、周りの人に相談しようと思った。

3月6日~13日(11日は除く)は進路相談週間です。卒業後の進路や生活について考える機会にしてください。また、高等部1・2年生は、進路希望調査を基に現場実習(新2年生は6月上旬、新3年生は6月下旬)や卒業後の進路について話し合います。不明な点などがあれば、担任を通して質問してください。